政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

厚生労働省

調査コード　　調査員氏名

調査実施日	月　　日（　　）曜日
調査実施時間	1. 早朝（4時～8時） 2. 午前（8時～12時） 3. 午後（12時～17時） 4. 夕方から夜（17時～20時） 5. 夜間から明け方（20時～4時）

ホームレスの実態に関する全国調査票（生活実態調査票）

性別	年齢	※生まれた年	調　査　場　所
男・女	歳	T・S・H　　年 （西暦　　年）	

※　和暦、西暦どちらかを記入

Ⅰ　路上での生活について

路上での生活についてお聞きします。

問１　寝ている場所はだいたいいつも決まっていますか。１つ選んでください。

1. 決まっている　→（問１－１へ）
2. 決まっていない　→（問１－２へ）

問１－１　問１で「1.決まっている」と答えた方について、具体的にはどこですか。
「具体的に」に場所を記入し、該当するもの１つを選んでください。

（具体的に：　　）

1. 公園
2. 道路
3. 河川
4. 駅舎
5. その他〔具体的に：　　〕

問１－２　問１で「2. 決まっていない」と答えた方について、寝ている場所を変更する理由は、どうしてですか。１つ選んでください。

1. 敷地・建物の管理者から退去を求められるため
2. 他のホームレス等との関係の悪化
3. その他〔具体的に：　　〕

問２　どのようにして寝(野宿)場所をつくっていますか。１つ選んでください。

1. 廃材やダンボール、ブルーシートによるテント又は小屋を常設
2. ダンボール等を利用して寝場所を毎晩つくっている
3. 簡単に敷物(寝袋・毛布等)を敷いて寝ている
4. 車中で寝起きしている
5. 寝場所はつくらない
6. その他〔具体的に：　　〕

問３　今回の路上（野宿）生活をするようになって、どのくらいたちますか。（昔のことは除く）

１ヶ月未満ならば	日（日数）
１ヶ月以上１年未満ならば	月（月数）
１年以上ならば	年（年数）

問４　今回の路上（野宿）生活の間、ずっと継続して路上（野宿）生活が続いていますか。または、どこかと行き来していましたか。１つ選んでください。

1. ずっと路上（野宿）生活をしていた
2. 時々、ドヤ、飯場、ホテル等にも泊まっていた
3. 病院に一時的に入っていたことがある
4. 施設に一時的に入っていたことがある
5. 自立支援センターに一時的に入っていたことがある
6. 緊急一時宿泊施設（シェルター）（一時生活支援事業）等に一時的に入っていたことがある
7. その他〔具体的に：　　〕

問５　初めて路上（野宿）生活をしたのは、どのくらい前ですか。

１ヶ月未満ならば	日（日数）
１ヶ月以上１年未満ならば	月（月数）
１年以上ならば	年（年数）

問６　現在収入のある仕事をしていますか。１つ選んでください。

1. している →（問６－１へ）
2. していない →（問７へ）

問６-１　問６で「1. している」と答えた方について、具体的には、どのような仕事をしていますか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 建設日雇
2. 運輸日雇（運搬作業、引越し等）
3. 廃品回収（アルミ缶・ダンボール・粗大ゴミ・雑誌集め）
4. その他雑業（看板持ち・チケットならび・雑誌の販売等）
5. その他〔具体的に：　　〕

→（問６－２へ）

問６-２　問６で「1. している」と答えた方について、仕事による収入は月額どれくらいありますか。（ここ３ヶ月くらいの平均）

円

問７　ここ３ヶ月間で、仕事以外の収入がありますか。１つ選んでください。

1. ある →（問７－１へ）
2. ない →（問８へ）

問７-１　問７で「1. ある」と答えた方について、具体的には、どのような収入ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 年金
2. 家族からの仕送り
3. 友人・知人からの支援
4. その他〔具体的に：　　〕

→（問７－２へ）

問７-２　問７で「1. ある」と答えた方について、仕事以外の収入はここ３ヶ月平均してひと月いくらぐらいになりますか。

（月・週・日　　円）→（１ヶ月およそ　　円）

問８　路上（野宿）生活の中で、困っていることはどのような事ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

また、特に困っていること（１つ）については、◎をつけてください。

1. 食べ物がないので困っている
2. 寝る場所を探すのに苦労している
3. 雨や寒さをしのげず困っている
4. 入浴、洗濯等ができなくて、清潔に保つことができず困っている
5. ホームレス同士のいざこざで困っている
6. ホームレス以外の人にいやがらせを受けて困っている
7. 立ち退くよう言われて困っている
8. その他〔具体的に：　　〕

問９　周囲とのつながりについて、路上（野宿）生活前と現在の路上（野宿）生活において、あてはまるもの１つを選んでください。

		あてはまる	ややあてはまる	あてはまらないあまり	あてはまらない
1. 挨拶をする相手がいる	路上（野宿）生活前	1	2	3	4
	現在	1	2	3	4
2. 世間話をする相手がいる	路上（野宿）生活前	1	2	3	4
	現在	1	2	3	4
3. 困った時に相談できる相手がいる	路上（野宿）生活前	1	2	3	4
	現在	1	2	3	4
4. 困った時に助けてくれる相手がいる	路上（野宿）生活前	1	2	3	4
	現在	1	2	3	4
5. NPO等の団体が開催する集会・相談会等に参加している	路上（野宿）生活前	1	2	3	4
	現在	1	2	3	4
6. 行政が開催する集会・相談会等に参加している	路上（野宿）生活前	1	2	3	4
	現在	1	2	3	4

問 10　路上（野宿）生活の中で、新型コロナウイルス感染症の影響はありましたか。

あてはまるものをすべて選んでください。

1. 支援を利用しにくくなった
2. 寝る場所等を確保しにくくなった
3. 食べ物の量が減った、食べ物を得にくくなった
4. 収入が減った
5. コミュニケーションが減った
6. 緊張感を感じるようになった
7. 孤立や不安を感じるようになった
8. その他〔具体的に：　　〕

Ⅱ　路上（野宿）生活までのいきさつ

路上（野宿）生活をするようになったいきさつについて、お聞きします。

問 11　初めて路上（野宿）生活をする前にやっていた仕事は何ですか。「具体的に」に仕事を記入し、該当するもの１つを選んでください。

（具体的に：　　）

01. 管理的職業従事者（会社・団体役員、工場長、支店長、管理職等）
02. 専門的・技術的職業従事者（建築士、測量士、教師、公認会計士、プログラマー等）
03. 事務従事者（一般事務、経理事務等）
04. 販売従事者（小売、卸売店主、店員、勧誘員、外交員、営業等）
05. サービス職業従事者（理美容師、調理人、クリーニング工、ホテル従業員、バーテンダー、アパート管理人等）
06. 保安職業従事者（警察、自衛官、看守、消防員、警備員等）
07. 農林漁業従事者（農業、漁業等）
08. 生産工程従事者（プレス工、機械組立工、食品製造工、洋服仕立工等）
09. 輸送、機械運転従事者（運転手、機関士等）
10. 建設・採掘従事者（大工、とび、左官、畳職、配管工、電気工、クレーン運転工、炭鉱夫等）
11. 運搬・清掃・包装等従事者（新聞配達、宅配便運転手、倉庫作業、荷役作業、廃品回収、ビル・建物清掃、道路・公園清掃等）
12. その他〔具体的に：　　〕

→ 問 11-1 へ

13. 職業なし → 問 12 へ

問 11-１　問 11 で「01」～「12」と答えた方について、その時の立場は何でしたか。１つ選んでください。

1. 経営者・会社役員
2. 自営・家族従業者
3. 常勤職員・従業員（正社員）
4. 臨時・パート・アルバイト
5. 日雇
6. その他〔具体的に：　　〕

問 12　初めて路上（野宿）生活をする前に、住んでいたのはどこですか。１つ選んでください。（路上（野宿）生活中に一時的に泊まったところは除く。路上（野宿）生活が多くなる前の住居）

01. 持家（一戸建て、マンション等）
02. 民間賃貸住宅（アパート・マンション）
03. 公営住宅
04. 公営住宅以外の公共賃貸住宅（都市機構賃貸住宅（旧公団賃貸住宅）等）
05. 勤め先の社宅や寮
06. 親族・知人宅
07. 住込み先
08. 飯場・作業員宿舎（飯場等の現場に仮設された宿舎）
09. 簡易宿泊所（ドヤ）
10. 24時間営業の飲食店（マンガ喫茶・インターネットカフェ等を含む）
11. ビジネスホテル・カプセルホテル・サウナ
12. 病院
13. 更生施設等の福祉施設
14. 自立支援センターやシェルター
15. 矯正施設
16. その他〔具体的に：　　〕

問 13　初めて路上（野宿）生活をする前に、住んでいた地域はどこですか。
１つ選んでください。

1. 現在路上（野宿）生活をしている都道府県内の同じ市区町村
2. 現在路上（野宿）生活をしている都道府県内の別の市区町村
　　↓
　　（具体的に：　　）
3. 現在路上（野宿）生活をしている都道府県外の市区町村
　　↓
　　（具体的に：　　）

問 14　これまで一番長くやっていた仕事は何ですか。「具体的に」に仕事を記入し、該当するもの１つを選んでください。

（具体的に：　　）

01. 管理的職業従事者（会社・団体役員、工場長、支店長、管理職等）
02. 専門的・技術的職業従事者（建築士、測量士、教師、公認会計士、プログラマー等）
03. 事務従事者（一般事務、経理事務等）
04. 販売従事者（小売、卸売店主、店員、勧誘員、外交員、営業等）
05. サービス職業従事者（理美容師、調理人、クリーニング工、ホテル従業員、バーテンダー、アパート管理人等）
06. 保安職業従事者（警察、自衛官、看守、消防員、警備員等）
07. 農林漁業従事者（農業、漁業等）
08. 生産工程従事者（プレス工、機械組立工、食品製造工、洋服仕立工等）
09. 輸送、機械運転従事者（運転手、機関士等）
10. 建設・採掘従事者（大工、とび、左官、畳職、配管工、電気工、クレーン運転工、炭鉱夫等）
11. 運搬・清掃・包装等従事者（新聞配達、宅配便運転手、倉庫作業、荷役作業、廃品回収、ビル・建物清掃、道路・公園清掃等）
12. その他〔具体的に：　　〕

→ 問 14-1 へ

13. 職業なし → 問 15 へ

問 14-1　問 14 で「01」～「12」と答えた方について、その仕事をしているときは、どのような立場で働いていましたか。１つ選んでください。

1. 経営者・会社役員
2. 自営・家族従業者
3. 常勤職員・従業員（正社員）
4. 臨時・パート・アルバイト
5. 日雇
6. その他〔具体的に：　　〕

問 15　これまで一番長く仕事を行っていた際に、住んでいたのはどこですか。１つ選んでください。

01. 持家（一戸建て、マンション等）
02. 民間賃貸住宅（アパート・マンション）
03. 公営住宅
04. 公営住宅以外の公共賃貸住宅（都市機構賃貸住宅（旧公団賃貸住宅）等）
05. 勤め先の社宅や寮
06. 親族・知人宅
07. 住込み先
08. 飯場・作業員宿舎（飯場等の現場に仮設された宿舎）
09. 簡易宿泊所（ドヤ）
10. 24時間営業の飲食店（マンガ喫茶・インターネットカフェ等を含む）
11. ビジネスホテル・カプセルホテル・サウナ
12. その他〔具体的に：　　〕

問 16　これまで一番長く仕事を行っていた際に、住んでいた地域はどこですか。１つ選んでください。

1. 現在路上（野宿）生活をしている都道府県内の同じ市区町村
2. 現在路上（野宿）生活をしている都道府県内の別の市区町村
   ↓
   （具体的に：　　）
3. 現在路上（野宿）生活をしている都道府県外の市区町村
   ↓
   （具体的に：　　）

問 17　今回の路上（野宿）生活をするようになった主な理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。新型コロナウイルスの感染拡大の影響によるもの（すべて）は◎をつけてください。

01. 倒産や失業
02. 仕事が減った
03. 病気・けがや高齢で仕事ができなくなった
04. 労働環境が劣悪なため、仕事を辞めた
05. 人間関係がうまくいかなくて、仕事を辞めた
06. 01, 02, 03, 04, 05以外の理由で収入が減った
07. 借金取立により家を出た
08. アパート等の家賃が払えなくなった
09. 契約期間満了で宿舎を出た
10. ホテル代、ドヤ代等が払えなくなった
11. 差し押さえによって立ち退きさせられた
12. 病院や施設等から出た後行き先がなかった
13. 家族との離別・死別
14. 家庭関係の悪化
15. 飲酒、ギャンブル
16. その他〔具体的に：　　〕

問 18　現在の路上（野宿）生活場所にくる前に、別の場所で路上（野宿）生活をしていたことがありますか。１つ選んでください。

1. ある　→（問18-1へ）
2. ない　→（問19へ）

問 18-1　問 18 で「1. ある」と答えた方について、その場所はどこですか。
１つ選んでください。

1. 現在路上（野宿）生活をしている都道府県内の同じ市区町村
2. 現在路上（野宿）生活をしている都道府県内の別の市区町村
　↓
　（具体的に：　　）
3. 現在路上（野宿）生活をしている都道府県外の市区町村
　↓
　（具体的に：　　）

問 19　現在路上（野宿）生活をしているこの市区町村に来た主な理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

また、特にあてはまるもの（１つ）に◎をつけてください。

1. 以前住んでいたり、仕事先があったりで、なじみがある
2. 以前の知り合いが誰もいなそうである
3. 収入を得られるような仕事（アルミ缶、段ボール集め、建設現場での日雇い労働等）がある
4. ホームレスが多いと聞いた
5. ホームレスのための施策が充実していると聞いた（施設、住宅、食事券・宿泊券、就労対策、その他）
6. ボランティア団体等による炊き出しがある
7. 前いた場所に居づらくなった
8. その他〔具体的に：　　〕

問 20　これまでに東京・山谷、横浜・寿町、大阪・釜ヶ崎、名古屋・笹島等で、仕事をしたり仕事を探したことがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 山谷（東京）
2. 寿町
3. 釜ヶ崎
4. 笹島
5. それ以外の山谷、寿町、釜ヶ崎、笹島のような場所(寄せ場)で仕事に就いたり、探したことがある。
6. なし

Ⅲ　健康状態

あなたの健康状態についてお聞きします。

問 21　現在、健康状態はどうですか。１つ選んでください。

1. たいへんよい　（問22へ）
2. よい
3. あまりよくない　（問21－1へ）
4. よくない

問 21-1　問 21 で「3. あまりよくない」、「4. よくない」と答えた方について、どのような対処をしていますか。

１つ選んでください。

1. 通院　（問22へ）
2. 市販薬
3. 何もしていない　（問21-2へ）

問 21-2　問 21-1 で「3. 何もしていない」と答えた方について、何もしていない理由を教えてください。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 保険証がない
2. 通院や薬を購入するためのお金がない
3. 医療機関に行っても相手にしてもらえないと思う
4. 医師等や薬には頼りたくない
5. その他〔具体的に：　　〕

問 22　路上（野宿）生活している間（路上（野宿）生活の長い方はここ１年以内）で、次のような症状がありましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

01. めまい
02. しびれ・麻痺
03. 咳が続く
04. 微熱がつづく
05. ひどい下痢が続いた
06. 皮膚のかゆみや発疹
07. 目やにが出る・目がかすむ
08. 食欲不振
09. 急激にやせた
10. ひどくだるい
11. 耳鳴りがひどい
12. 吐き気・嘔吐
13. むくみ
14. 頭痛
15. 腰痛
16. 腹痛
17. 歯が悪い
18. 体の節々が痛む
19. よく眠れない日が続いた
20. 2週間以上毎日のように落ち込んでいた時期があった
21. その他〔具体的に：　　〕
22. なし

問 23　路上（野宿）生活をしてから、次のような病気であると診断されたことがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

01. 高血圧　　02. 胃・十二指腸潰瘍
03. 糖尿病　　04. 肝炎
05. ヘルニア（腰痛等）　06. 皮膚の病気
07. アルコール依存症　08. 結核
09. 歯の病気（虫歯、歯槽膿漏等）
10. うつ病　　11. その他〔具体的に：　　〕
12. 病気はない
13. 受診していないので病気かどうかわからない

問 24　路上（野宿）生活をする前から、次のような病気であると診断されたことがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

01. 高血圧	02. 胃・十二指腸潰瘍
03. 糖尿病	04. 肝炎
05. ヘルニア（腰痛等）	06. 皮膚の病気
07. アルコール依存症	08. 結核
09. 歯の病気（虫歯、歯槽膿漏等）	
10. うつ病	11. その他〔具体的に：　　〕
12. 病気はない	
13. 受診していないので病気かどうかわからない	

問 25　路上（野宿）生活をしてから、入院したことはありますか。１つ選んでください。

1. ある（疾病名：　　）
2. ない

問 26　身体障害者手帳や療育手帳（愛の手帳）、精神障害者保健福祉手帳等の障害者の手帳を持っていますか。または持っていましたか。１つ選んでください。

1. 今持っている（手帳の種類：　　）
2. 以前持っていたがなくした（手帳の種類：　　）
3. 持っていない
4. わからない

Ⅳ　福祉制度

あなたの福祉制度の利用状況についてお聞きします。

問 27　巡回相談員【　　】に会ったことはありますか。１つ選んでください。

1. 会ったことがあり、相談した
2. 会ったことはあるが、相談したことはない　→（問27-1へ）
3. 会ったことはない　→（問28へ）

問 27-1　問 27 で「1.会ったことがあり、相談した」または「2. 会ったことはあるが、相談したことはない」と答えた方について、どのくらいの頻度で会っていますか。１つ選んでください。

1. 週に１回程度
2. 月に２～３回程度
3. 月に１回程度
4. 半年に２～３回程度
5. 半年に１回程度
6. １年に１回程度

問 27-2　問 27 で「1.会ったことがあり、相談した」または「2. 会ったことはあるが、相談したことはない」と答えた方について、ここ 1 年で、以前と比べて相談員は頻繁に会うようになったと思いますか。１つ選んでください。

1. 思う
2. 思わない

問 27-3　問 27 で「1.会ったことがあり、相談した」と答えた方について、どのような相談をしましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 仕事に関する相談
2. 住まいに関する相談
3. 健康に関する相談
4. 人権に関する相談
5. お金に関する相談
6. 1～5以外の暮らしに関する相談
7. その他〔具体的に：　　〕

問 27-4　問 27 で「1.会ったことがあり、相談した」または「2. 会ったことはあるが、相談したことはない」と答えた方について、その際に自立支援センターやシェルター等の利用を勧められましたか。１つ選んでください。

1. 自立支援センターの利用を勧められた
2. シェルターの利用を勧められた
3. その他のサービスの利用を勧められた〔具体的に：　　〕
4. 特に勧められなかった

問 28　緊急的な一時宿泊場所としてシェルター【　　】や一時生活支援がありますが、この施設の内容を知っていますか。１つ選んでください。

1. 知っており、利用したことがある → (問29へ)
2. 知っているが、利用したことはない → (問28-1へ)
3. 知らない → (問29へ)

問 28-1　問 28 で「2.知っているが、利用したことはない」と答えた方について、今後シェルターを利用したいと思いますか。１つ選んでください。

1. 思う
2. 思わない（理由　　）→ (問28-2へ)

問 28-2　問 28-1 で「2.思わない」と答えた方について、どのようなサービスがあれば利用したいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 個室（完全個室または間仕切られている個室）
2. 身体の状態・世帯状況等に応じた機能が備わっている（エレベーター・車いす対応トイレ・浴室の設置、性別・世帯構成に配慮した設計）
3. 今後の生活・住居の確保等、さまざまな相談ができる
4. 利用の延長ができる（期限を設けて急かされない）
5. その他〔具体的に：　　〕

問 29　一定期間入所して、食事、健康管理、生活相談や職業相談を受け、就労による自立をするための施設（自立支援センター（一時生活支援）【　　】）がありますが、この施設の内容を知っていますか。１つ選んでください。

1. 知っており、利用したことがある → (問29-1へ)
2. 知っているが、利用したことはない → (問29-4へ)
3. 知らない → (問30へ)

問 29-1　問 29 で「1.知っており、利用したことがある」と答えた方について、退所から路上（野宿）生活に戻るまでの期間はどのくらいでしたか。

1ヶ月未満ならば	＿＿＿＿＿日（日数）	(問29-2へ)
1ヶ月以上1年未満ならば	＿＿＿＿＿月（月数）	
1年以上ならば	＿＿＿＿＿年（年数）	

問 29-2　問 29 で「1.知っており、利用したことがある」と答えた方について、退所理由は何ですか。1つ選んでください。

1. 会社の寮、住み込み等による就労退所	(問29-3へ)
2. アパートを確保しての就労退所	
3. 生活保護の適用による入院、施設入所及びアパート等居宅の確保により退所	
4. 期限到来により退所	(問30へ)
5. 期限到来前に規則違反、自主退所、無断退所により退所	
6. その他（理由：　　）	

問 29-3　問 29-2 で「1. 会社の寮、住み込み等による就労退所」または「2. アパートを確保しての就労退所」と答えた方について、路上（野宿）生活に戻った主な理由は何ですか。1つ選んでください。

1. 病気、けが、高齢等の理由で仕事を解雇された	問30へ
2. 仕事の契約期間が満了したが、次の仕事が見つからなかった	
3. 仕事の内容が聞いていたもの(雇用契約)と違い、自ら仕事を辞めた	
4. 周囲とのトラブルや仕事になじめない等により、仕事を辞めた	
5. 生活の面で失敗があった	
6. その他（理由：　　）	

問 29-4　問 29 で「2.知っているが、利用したことはない」と答えた方について、今後自立支援センターを利用したいと思いますか。1つ選んでください。

1. 思う	→ (問30へ)
2. 思わない（理由　　）	→ (問29-5へ)

問 29-5　問 29-4 で「2.思わない」と答えた方について、どのようなサービスがあれば、自立支援センターを利用したいと思いますか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 個室（完全個室または間仕切られている個室）
2. 身体の状態・世帯構成等に応じた機能が備わっている（エレベーター・車いす対応トイレ・浴室の設置、性別・世帯構成に配慮した設計）
3. 年齢に関わらず就労先をみつけてくれる
4. 就労だけではなく、今後の生活・住居の確保等、さまざまな相談ができる
5. 病気や健康上の不安にも対応してくれる
6. 利用の延長ができる（期限を設けて急かされない）
7. その他〔具体的に：　　〕

問 30　これまで福祉事務所等の公的機関に相談に行ったことがありますか。
１つ選んでください。

1. ある
2. ない

問 30-1　問 30 で「1.ある」と答えた方について、どういう相談をしましたか。
１つ選んでください。

1. 病気
2. 生活保護
3. 住む場所
4. 就職
5. 借金
6. その他〔具体的に：　　〕

問 31　これまで生活保護制度を利用したことがありますか。１つ選んでください。

1. ある → (問31-1へ)
2. 相談には行ったが利用したことはない → (問32へ)
3. 相談には行ったが断られた → (問32へ)
4. 相談に行き他の制度を勧められた → (問31-2へ)
5. ない → (問31-3へ)

問 31-1　問 31 で「1.ある」と答えた方の利用の方法は次のどれでしたか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 病院に入院して生活保護を受けた
2. 保護施設等の福祉施設に入所して生活保護を受けた
3. 宿泊所やドヤ等で生活保護を受けた
4. アパート等で単身で生活保護を受けた
5. アパート等で家族と一緒に生活保護を受けた
6. その他〔具体的に：　　〕

（問32へ）

問 31-2　問 31 で「4. 相談に行き他の制度を勧められた」と答えた方について、勧められたサービスはどのようなサービスでしたか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 公的機関が実施するサービス（シェルター）
2. 公的機関が実施するサービス（自立支援センター）
3. 公的機関が実施するサービス（1、2以外のサービス）
4. NPO法人等の支援団体のサービス
5. その他〔具体的に：　　〕

（問32へ）

問 31-3　問 31 で「5. ない」と答えた方について、それはなぜですか。1 つ選んでください。

1. 生活保護制度を知らない
2. 生活保護制度は知っているが、自分は利用できないと思っている
   （理由：　　）
3. 生活保護制度を利用したくない
   （理由：　　）
4. その他〔具体的に：　　〕

問 32　その他のホームレスに対する公的支援（住宅の斡旋や宿泊事業、健康診断、食糧支給、衣類の支給等）を利用したことがありますか。１つ選んでください。

1. ある
2. ない

問 33　これまでにどのような民間団体の支援を利用したことがありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 炊きだし
2. 配食会・食事会
3. 生活相談・支援
4. 就労相談・支援
5. 宿所提供・シェルター
6. 衣類・日用品・寝袋等提供
7. 集いの場・サロン
8. 巡回・見回り
9. その他〔具体的に：　　〕

問 34　あなたが利用したことのある支援団体について、どこで知りましたか。

1. 口コミ
2. 炊きだしや夜回りで配られたチラシ等
3. ポスター
4. インターネット
5. その他〔具体的に：　　〕
6. わからない

問 35　支援団体に限らず、普段どのような媒体から情報を得ていますか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 口コミ
2. 炊きだしや夜回りで配られたチラシ等
3. ポスター
4. 行政が配布する資料
5. 新聞、ラジオ
6. インターネット
7. その他〔具体的に：　　〕

Ⅴ　今後の生活について

問 36　今後、どのような生活を望んでいますか。１つ選んでください。

1. アパートに住み、就職して自活したい
2. 寮付の仕事で自活したい　（問37へ）
3. アパートで福祉の支援を受けながら、軽い仕事をみつけたい
4. 就職することはできないので何らかの福祉（生活保護や施設入所等）を利用して生活したい
5. 入院したい
6. 家族の元に戻りたい
7. 今のままでいい（路上（野宿）生活）　→（問36-1へ）
8. わからない　（問37へ）
9. その他〔具体的に：　　〕

問 36-1　問 36 で「7.今のままでいい」と答えた方について、それはどうしてですか。１つ選んでください。

1. アルミ缶、雑誌集め等の都市雑業的な仕事があるので暮らしていける
2. 今の場所になじんでいる
3. 福祉の支援は受けたくない
4. 今後のことを考えるだけの余裕がない
5. 支援を受けられると思っていない
6. その他（具体的に：　　）

問 37　現在、就職するための求職活動をしていますか。１つ選んでください。

1. 求職活動をしている　→（問37-1へ）
2. 今は求職活動をしていないが、今後、求職活動をする予定である
3. 今も求職活動をしていないし、今後も求職活動をする予定はない　（問37-2へ）

問 37-1　問 37 で「1.求職活動をしている」と答えた方について、どのように求職活動していますか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 一般の公共職業安定所（ハローワーク）
2. 労働安定所(日雇労働者を主に取り扱う公共職業安定所)
3. 求人雑誌・新聞
4. 知人・友人等からの情報
5. 直接雇用主に応募
6. ホームレス就業支援事業推進協議会
7. ＮＰＯ団体
8. 手配師
9. その他〔具体的に：　　〕

→（問37-4へ）

問 37-2　問 37 で「2.今は求職活動をしていないが、今後、求職活動をする予定である」または「3.今も求職活動をしていないし、今後も求職活動をする予定はない」と答えた方について、なぜ求職活動をしていないのですか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 今の仕事で満足しているから → 問37で「2」と答えた方 →(問37-4へ)　問37で「3」と答えた方 →(問38へ)
2. 疾病、障害、病弱、高齢で働けないから
3. 自分の希望する職業を探してもないと思うから
4. 就職の際の身元保証人がいないと難しいと思うから
5. 住居がないと採用されないと思うから

→(問37-3へ)

6. その他〔具体的に：　　〕 → 問37で「2」と答えた方 →(問37-4へ)　問 37 で「3」と答えた方 →(問 38 へ)

問 37-3　問 37-2 で「2.疾病、障害、病弱、高齢で働けないから」または「3.自分の希望する職業を探してもないと思うから」または「4.就職の際の身元保証人がいないと難しいと思うから」または「5.住居がないと採用されないと思うから」と答えた方について、生活のリズムをつくるための軽作業を勧められたら参加しますか。１つ選んでください。

1. はい　→　問37で「2」と答えた方　（問37-4へ）
2. いいえ　→　問37で「3」と答えた方　（問38へ）

問 37-4　問 37 で「1.求職活動をしている」または「2.今は求職活動をしていないが、今後、求職活動をする予定である」と答えた方について、どのような職業を希望していますか。「具体的に」に職業を記入し、該当するものを１つ選んでください。

（具体的に：　　）

01. 管理的職業従事者（会社・団体役員、工場長、支店長、管理職等）
02. 専門的・技術的職業従事者（建築士、測量士、教師、公認会計士、プログラマー等）
03. 事務従事者（一般事務、経理事務等）
04. 販売従事者（小売、卸売店主、店員、勧誘員、外交員、営業等）
05. サービス職業従事者（理美容師、調理人、クリーニング工、ホテル従業員、バーテンダー、アパート管理人等）
06. 保安職業従事者（警察、自衛官、看守、消防員、警備員等）
07. 農林漁業従事者（農業、漁業等）
08. 生産工程従事者（プレス工、機械組立工、食品製造工、洋服仕立工等）
09. 輸送、機械運転従事者（運転手、機関士等）
10. 建設・採掘従事者（大工、とび、左官、畳職、配管工、電気工、クレーン運転工、炭鉱夫等）
11. 運搬・清掃・包装等従事者（新聞配達、宅配便運転手、倉庫作業、荷役作業、廃品回収、ビル・建物清掃、道路・公園清掃等）
12. その他〔具体的に：　　〕

→ 問 37-5 へ

問 37-5　就職するためにあなたが望む支援は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. もっと身近に就職の相談や求人情報をみられるようにしてほしい
2. 職業訓練、職業講習を受けられるようにしてほしい
3. 自分たちにあった仕事先を開拓してほしい
4. 事業主のホームレスに対する理解を進めてほしい
5. 就職の際の身元保証の援助をしてほしい
6. 住所を設定する必要があるのでアパートがほしい
7. その他〔具体的に：　　〕
8. 特にない

問 38　現在取得している有効な免許・資格をすべて選んでください。また、今後取得してみたいと思うものに◎（あてはまるものすべて）をつけてください。

1. 自動車運転免許（１種、２種、大型）
2. 建設関係免許
3. 工場関係免許
4. 調理免許
5. パソコン関連資格
6. ビルメンテナンス関連資格
7. 福祉関連資格（ホームヘルパー等）
8. その他〔具体的に：　　〕
9. 特にない

問 39　路上（野宿）生活を始めてから、民間賃貸住宅を探した経験はありますか。
１つ選んでください。

1. ある → (問39-1へ)
2. ない → (問40へ)

問 39-1　問 39 で「1. ある」と答えた方について、具体的にどこで探しましたか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 不動産店
2. 自立支援センター
3. 福祉事務所や地方公共団体
4. 支援団体
5. 友人・知人
6. 雑誌・広告
7. その他〔具体的に：　　〕

(問39-2へ)
(問40へ)

問 39-2　問 39-1 で「1. 不動産店」または「2. 自立支援センター」もしくは「3. 福祉事務所や地方公共団体」と答えた方について、安い家賃の民間賃貸住宅に関する情報が得られましたか。１つ選んでください。

1. 得られた
2. 得られなかった → (問39-3へ)

問 39-3　問 39-1 で「1. 不動産店」または「2. 自立支援センター」もしくは「3. 福祉事務所や地方公共団体」と答えた方について、家賃を滞納した場合に家主に立替え払いをする民間の保証会社に関する情報が得られましたか。１つ選んでください。

1. 得られた
2. 得られなかった

Ⅵ　生活歴

あなたご自身の生活についてお聞きします。

問 40　出身地（中学を卒業した時点(卒業していない人は 15 歳時点)で生活していた場所をいう。）はどこですか。１つ選んでください。

1. 現在路上（野宿）生活をしている都道府県内
2. 路上（野宿）生活をしている都道府県外
   → （具体的に：　　）

問 41　結婚（内縁を含む）はしましたか。１つ選んでください。

1. 結婚している　　2. 離婚・死別　　3. 未婚

問 42　親や兄弟等の家族・親族はいますか。１つ選んでください。

1. いる → （問42-1へ）
2. いない → （問43へ）
3. わからない → （問43へ）

問 42-1　問 42 で「1. いる」と答えた方について、この一年間で家族・親族と連絡がありますか。１つ選んでください。

1. ある　　2. ない

問 43　公的年金の保険料を納付していたことがありますか。１つ選んでください。

1. ある（種類：　　期間：　　）
2. ない
3. わからない

問 44　金融機関や消費者金融等に借金はありますか。１つ選んでください。

1. ある　→（問44-1へ）
2. ない　→（問45へ）

問 44-1　問 44 で「1.ある」と答えた方について、それはいくらぐらいですか。

＿＿＿＿＿＿＿＿円

問 45　最後に出た学校は次のどれですか。１つ選んでください。

1. 小学校
2. 中学校
3. 高校
4. 短期大学・専門学校
5. 大学
6. その他〔具体的に：　　〕

Ⅶ　その他

問 46　法務省の人権擁護機関（法務局・人権擁護委員）においては、人権問題についての相談に応じていますが、どのような事項について相談したいですか。あてはまるものをすべて選んでください。

1. 近隣住民等とのトラブル
2. 通行人からの暴力
3. 債権者等とのトラブル
4. 家族の問題
5. その他〔具体的に：　　〕
6. 特にない

問 47　路上（野宿）生活をしている現在の気持ちについて教えてください。１つ選んでください。

1. 希望を持っている
2. なんとかなると思っている（少し希望をもっている）
3. あまり希望をもっていない
4. 悲観している
5. その他〔具体的に：　　〕

問 48　新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い受けたいサービスはありますか。
あてはまるものをすべて選んでください。

1. マスクの配布
2. 手指消毒等の配布
3. ワクチンの接種
4. 検査（PCR検査等）
5. 医師による問診や診察
6. 感染症に対する知識
7. 対面は不安があるため通信手段の確保
8. その他〔具体的に：　　〕

問 49　行政や民間団体への要望・意見を教えてください。

（自由回答）

1. 仕事関連
2. 住居関連
3. 健康関連
4. 食事関連
5. その他の生活関連
6. その他